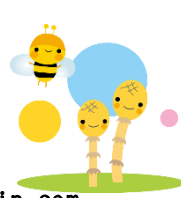


# 山本助産院だより

## \*詩子のつぶやき\* vol.64

フィリピンに行ってきました。  
 フィリピン大学マニラ校への訪問と、病院見学です。  
 毎日20人以上の分娩があり、私たちが訪問した日もお産が始まっていた。  
 全員陣痛促進剤の点滴を受け、硬膜外麻酔をしていますから、陣痛中も苦しそうではありませんでした。  
 廊下に置かれた狭いストレッチャーの上で一人、不安そうな顔をしていた産婦さんがいました。  
 分娩監視装置の画面から、分娩が近いことがわかりました。  
 医療者はたくさんいるのですが、誰一人声をかけたり身体をなでたりする人はいません。  
 私は思わず手を握り「A little more No problem」つたない英語で話しかけました。  
 すると手を握り返し、大きな目から涙がぼろぼろこぼれてきました。  
 一緒に行った助産師が、その涙を拭いて頭をなでて励まします。いよいよお産です。  
 あっという間に生まれました。元気なお嬢さん。すぐに胸に抱っこして母乳を飲ませます。  
 2時間ほど胸の上に置いたまま、自然に乳房に吸い付くまで待ちます。この国の水事情は、まだまだ良くないのでほとんどの母親は、母乳を飲ませます。母乳は、赤ちゃんを守るために大切なものだからです。  
 産婦は、まるで物のように扱われて、乱暴なお産ではありましたが・・・会陰切開しませんでした。  
 お産はどうあれ・・・赤ちゃんを産み終えた女性たちは、一様に幸せそうな表情をしています。  
 たぶん、麻酔薬や縫合する糸や薬が高額なので、余計な医療をしないということだと思えます。  
 全例に麻酔と促進剤は、矛盾を感じましたが、お産は次々に始まります。アジア圏は、まだまだ貧富の差が激しくて、廊下に並べられたベッドに寝かせられていることが多く、たぶん1日か2日後には、退院することでしょう。自宅に戻れば、過酷な環境もあるのでしょうか、なぜか皆幸せそうに見えました。  
 ラオス・ベトナム・中国・フィリピン、様々な病院へ出向き目にした光景は、日本の病院とはかけ離れていました。女性の尊厳あるお産は、何よりも大切です。果たして、日本でも尊厳あるお産が出来ているのでしょうか？世界有数の先進国となった日本ですが、女性たちは幸せなお産をしているのでしょうか？  
 ～すべての妊産婦に助産師のケアを～もっと優しく・もっと大切に女性たちに幸せなお産をしてほしいと願うばかりです。

2017. 3  
 236-0031  
 横浜市金沢区六浦 2-14-12  
 TEL 045-788-6601  
 http://yamamotojyosanin.com



お知らせ  
 ◆藤田伸二医師による乳児健診が助産院であります。  
 3月16日(木)①13時～②14時～ 予約受付中!  
 15時から藤田先生を囲んでのQ&Aのコーナーがあります。  
 この時期に流行する病気、今どきの予防接種の状況など、普段聞けないお話が聞けます。ぜひどうぞ!

### ◎たんぼぼ おもちゃ安全点検の日◎

2月より、たんぼぼにおいてあるおもちゃの安全点検をしながら、危険防止、安全対策の話をする「おもちゃ安全点検の日」が始まりました。

月齢が上がるにつれ、おうちの中で注意するポイントも変わっていきます。スタッフと一緒にしゃべりしながら、今一度子どもたちが安全に暮らせる環境について考えませんか？

おもちゃに関するみなさんのご意見もぜひお寄せください♪



### ☆新しい助産師スタッフです☆

3月よりお世話になっています46歳の新人、大谷優子(おおたにゆうこ)です。群馬からやって来ました。長男が高校受験の時教材を借りて准看護学校を受験し、働きながら助産師まで進みました。個人の産婦人科やへき地の混合病棟に所属したりそれなりの紆余曲折を乗り越え、気がつけばここ、山本助産院に行き着いていました。

働いて2日で、詩子先生のおつやっていたことは本当なんだとわかりました。さらに、理にかなっていると思うことの多いこと、感動の連続です。こんな素敵なところで働ける境遇に感謝し、皆さんを信じて付いていきたいと思えます。

「人の一生は重荷を負うて遠き道を行くがごとし。急ぐべからず。不自由を常と思えば不足なし。」という言葉がありますが、その不足を楽しんでしまえるくらい、ない知恵を絞ってチャレンジしていきたいと思えます。目指せ、ミニマリスト!お腹回りも!こんな私ですが、どうぞよろしく願います☆☆☆

### ～金沢区医師会講演会～

金沢区医師会による講演会が、山本助産院たんぼぼ広場にて開催されます。

3月23日(木) 14:00～15:00 参加費無料  
 ※特別イベントのため、本講演参加者はたんぼぼ利用料がかかりません

「予防救急について」

講師：長島惣一郎 (横浜市金沢消防署救急担当課長 消防司令 救急救命士)

「乳腺の自己検診の仕方とかかりつけ医の意義 ～みんな一緒に乳がん自己検診～」

講師：若栗直子 (金沢区医師会長/富岡西クリニック院長)

お誘い合わせの上、ぜひいらしてください

### 産前産後ヘルパー 募集!

山本助産院では、横浜市産前産後ヘルパー事業を受託し、お宅に伺って家事育児のお手伝いをしています。

ヘルパーの依頼が多く、随時新規ヘルパーを募集しています。育児経験が資格となります。ちょっと大変な時期のママと赤ちゃんのサポートをしていただけませんか？

友人、知人、ご家族などにもお声かけください。  
 興味のある方がいらしたら、お気軽に問合せどうぞ!ご連絡をお待ちしています♪

